

The 21st century about the new era of central banking,
independence and endogenous money

中央銀行の新時代の 21世紀：独立性と内生的貨幣

日時

2025年 9月20(土)
15:20 - 17:00

会場

明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー15階 1153教室

司会 八木尚志(明治大学政治経済学部・専任教授)

講演者 Dr. Jalal Qanas

ジャラル・クアナス博士

カタール大学 ビジネス経済学部 経済学
専任講師, 英国リーズ大学で博士号取得。



講演内容

中央銀行の金融政策の独立性は、1990年代以降金融のテーマの重要事項として新日銀法でも考慮された論点です。この独立性は、現代では金融市場や国際的経済環境の中で問われるものとなっています。

また、デジタル・カレンシーの後半は普及に直面し、古くからある内生的貨幣供給論の見方も新たな視点で検討する必要が生じています。

Jalal Qanas博士はリーズ大学のMalcolm Sawyer教授の下で博士号を取得した中央銀行論、貨幣・金融、金融政策に関する研究で活躍している研究者です。

【お問い合わせ先】明治大学大学院事務局

☎ : 03-3296-4150 (政治経済学研究科担当) ✉ : seikeiken@mics.meiji.ac.jp